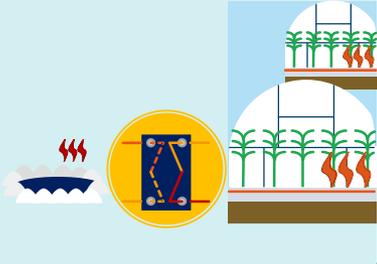


パプリカ等の大規模ハウス栽培



農業利用

熱交換器を使って温泉で温めた循環水（井戸水等）や、温泉そのものをハウス内に流すことで、ハウスを温めることができます



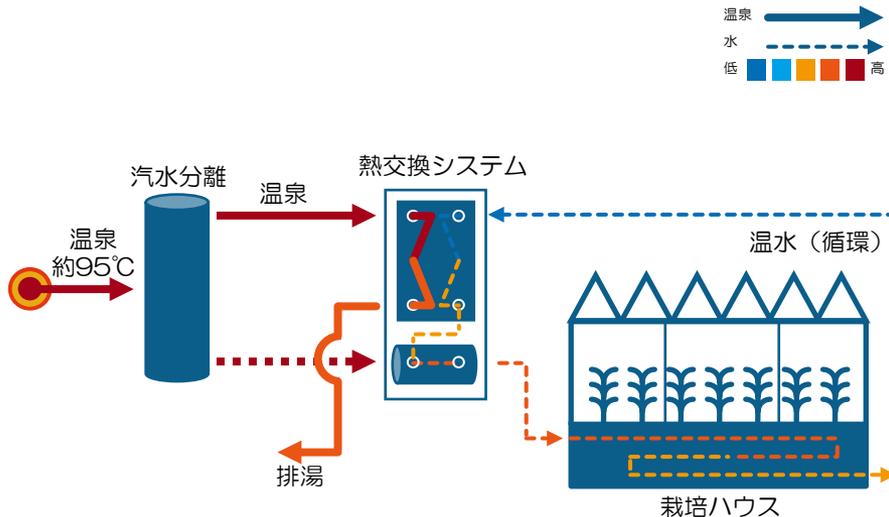
概要

農業を安定したビジネスとして形にするために事業を開始。地域の農家や国内であまり作っていないパプリカを選び、ブランディングのために地域資源である温泉を活用した仕組みにしたいと考えた。熱交換器は自社開発したもので、温泉と蒸気で地下水をお湯にし、配管放熱で計32,000㎡のハウス内を温めている。

事業者名	(株)タカヒコアグロビジネス
所在地	大分県玖珠郡九重町
泉質	ナトリウム-塩化物温泉
温泉温度	95°C
熱利用温度	95°C
稼働開始	2015年



主な温泉熱利用方法のシステム



主な効果

農業のビジネス化による地域のにぎわい創出



- 地元雇用創出（45名）
- 近隣の小中学生や農業高校、大学の視察受け入れ
- Jクレジット取引開始予定